

<令和3年度取組状況から見えてきた課題について>

1 教育局の担当者と保健所の担当者にて、管内における健康づくり事業の取組状況を把握し、情報共有を図った。

[ステップ1 (令和3年度) 実績・進捗\_\_1]

- 
- ・管内における小・中学校に向けて行っている健康づくり事業の取組状況が不透明なため、実態調査を実施する必要がある。
  - ・どのような取組を実施するか具体的なビジョンが定まっていないため、各関係団体（教育委員会、小・中学校（養護教諭・栄養教諭）、町役場の健康づくり担当者）の中で協議・検討する必要がある。

2 教育局を通じて、各町教育委員会及び各学校施設に対して、当部会の目的や第一回の会議で定めた重点目標、3年間の行動計画を配布し、情報の共有並びに本取組における協力を依頼した。

[ステップ1 (令和3年度) 実績・進捗\_\_2]

- 
- ・書面だけの協力依頼だったため、当部会の目的や方針等が各町教育委員会及び各学校施設へ伝わりきれていない部分が見られるため、一度、本事業に関する説明会等を実施する必要がある。  
特に養護教諭、栄養教諭に対しては、個別で協力依頼をかけるなど、積極的な減塩対策に取り組んでいただけるように情報共有を図る。